

転入のご挨拶

薬理学研究室 准教授 竹内 雄一



北海道大学薬学部同窓会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。2021年8月1日付けで北海道大学大学院薬学研究院・薬理学研究室に着任いたしました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。私は名古屋市立大学薬学部中枢神経機能薬理学教室の出身で、愛知県の生理学研究so (総合研究大学院大学) で学位を取得いたしました。その後、東京女子医科大学医学部生理学教室、セグド大学医学部生理学部門、大阪市立大学医学部神経生理学教室としばらく生理学分野にりましたが、この度南雅文教授に声をかけて頂き薬理学分野に戻りました。このような素晴らしい大学で教育・研究を行う機会を与えて頂き、大変ありがたく思います。

所属は薬理学—生理学—薬理学と変わりましたが、これまで継続して脳・神経系を対象にした研究を行って参りました。留学先でてんかん発作の制御法やヒトを対象とした経頭蓋脳刺激法の研究開発に関わった経験を基盤に、現在は臨床応用を見据えた神経・精神疾患の基礎研究を展開しています。それ自体が複雑な脳・神経系を対象にした疾患研究は、複雑さの掛け算となるため、ある程度の難しさを伴います。そのため特に実験デザインのブラッシュアップや観察・解析技術の向上に気を配り、可能な限りソリッドなサイエンスに落とし込むよう努めています。神経・精神疾患研究は容易ではないですが、様々な機能を生み出す魅力的な脳・神経系を対象に研究を行えることはとても幸せであると認識しております。一個人でできることは限られていますが、次世代を育てるためにも学生と力を併せて頑張っていきたいと思ひます。北海道大学薬学部同窓会の皆様には、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。